

第4回東温市部活動地域移行検討協議会 議事録

日時：令和6年5月31日（金）10時～

場所：東温市役所4階 405会議室

委員出席者数：8名（欠席：藤田委員、河野委員、谷口委員、向井委員、高江委員）

事務局：6名（学校教育課長、橋本指導主事、宮田係長、小出主査、生涯学習課長、高橋課長補佐）

令和6年度市事業受託候補者：2名（（一社）コミスクえひめ 西村代表、酒井氏）

1 開会

2 学校教育課長あいさつ

3 自己紹介

4 議事

受託候補者の同席について

令和6年度市事業説明のため、受託候補者である（一社）コミスクえひめ職員の同席を求める。

→全会一致で承認。

(1) 令和6年度市事業について

資料1、2に基づき、事務局にて説明。（各委員から事業の概要に関する質問や感想等出される）

（渡部委員）今回、お示しいただいたようにコミスクえひめさんがサポートしてくれるとのことですので、まずはスタートしていく必要があると思います。スタートして、問題点・改善点等出てくると思いますが、協議会で話し合っている内容も含めて、しっかり周知して、意識改革をしていく必要があると感じます。

（松本委員）教職員の兼職兼業については、たとえば休日に教職員がクラブ指導者という立場で部活動指導に従事すると、現在申請している部活動手当はなくなり、補償についても、教職員としての補償対象ではなくなるということでしょうか。

（事務局）事務効率化など検討の余地はありますが、クラブ指導者として部活動に従事すると、令和6年度では市の委託事業の中から報酬や保険費用が出ることを想定しています。

（田中委員）渡部委員からもお話しいただいたように、まずはスタートすることが必要と思います。ただ全部活動を一気に、という事ではなく、可能なところから着手する。そうすることで課題があがれば、少しずつクリアしていくことができるのではないのでしょうか。

（酒井氏）現場の先生や子どもたち、保護者の皆さんの気持ちを大切にしたいなと思っています。先生方は本当に親身に部活動に関わってくださっていますが、もしかしたら本当は「しんどいな」とっておられる先生を救うのが最優先だと。例えば指導者がいるから地域移行を進める、移行できたからそれが成功事例になる、ということでは、今しんどいなと思われている先生をがっかりさせると思います。「できる部活動から」よりは「やる必要のある部活動から」着手していく必要があろうかと思っています。その上で、子どもたちや保護者の皆さんに当事者意識を持ってもらえるように進めたいと思います。

（西村代表）部活動地域移行については、様々な方の考えや思いが存在しています。私たちとしては、その関係する皆さんの思いや願いをどう実現していくかを最優先として考えていきます。

そして校長先生が学校運営の責任者として部活動地域移行をどうお考えなのか、それをどう保護者の皆さんや関係者の皆さんに共有していくか、共有するために熟議の場があるんですが、共有する中で合意形成をしていくという手続きを大切にしたい。それがより良い東温市の部活動地域移行の

姿として見えてくるんだろうと思います。皆さんの想いを聞かせていただいて、その実現と一緒に関わらせていただきたいと思います。

(委員長) ありがとうございます。では令和6年度の市事業については、資料のとおり進めることでよろしいでしょうか。

→令和6年度市事業について全会一致で承諾される。

(2) 部活動地域移行推進計画について

資料3に基づき、事務局にて説明。

(高橋委員) 最後のページに、令和8年度の予定として「低所得世帯等に対する費用負担支援のための財源確保を検討」とありますが、一方で令和7年度には「受益者負担を開始」とあります。受益者負担に対する支援であれば、開始時期は同じではないでしょうか？

(事務局) ご質問のとおり、スポーツ・文化芸術活動への参加に関する費用への支援について記載しております。あくまで予定ですので、修正について改めて検討いたします。具体的には、令和6年度市事業の進捗具合によりますが、学校管理下の部活動へ外部指導者を招聘した際の費用なのか、部活ではない地域クラブへの参加に対しての支援なのかで、予算の枠組みが変わってこようかと思えます。

(松本委員) 仮に学校と外部指導者による協議によって、クラブが立ち上がる話が浮上したら、市教委に登録する必要がありますか。

(事務局) 現行、登録制度はございません。もちろん、クラブチームの自主的な設立を制限するものではなく、むしろ歓迎するところですが、令和6年度は市事業を実施しておりますので、連携体制は整えているものとお考えください。

(池川委員) 念のため確認ですが、最終的には部活動はなくなる方向で進めているという理解で良いですか。

(事務局) 国ガイドラインや県推進計画ではその方向で示されております。

(渡部委員) 学校ごとに外部指導者がすでに入っている部もあると伺いました。クラブ化の意向ですとか、部活動地域移行に向けたお考えを調べて、そこからスタートしてみてもいいんじゃないでしょうか。

(松本委員) 現在市内に中学生も参加できるスポーツチームや文化芸術団体はどれくらいあるのでしょうか。生徒へ直接紹介するのは少し難しいかもしれませんが、情報として。

(生涯学習) 各団体やチームの募集年齢については確認してみないと分かりません。団体登録の際の名簿などを見れば、多少は把握できようかと思えます。また、先般市のスポーツ協会総会でも会長の挨拶で部活動地域移行について触れられており、今後、各競技団体に関連が出てこようかと思うといった趣旨の話をされていました。

(委員長) ほかにご意見ございませんか。

(事務局) 先ほどの費用負担に対する支援の記載個所については検討し、改めて文書で委員の皆様にお示しいたします。

推進計画について承諾される。(一部修正あり)

(3) その他について

次回の検討協議会開催は、市事業の進捗状況により年末又は年始頃を予定している旨、事務局より案内。

5 閉会

12時00分 協議会終了